

許すまじし！  
橋下と維新

# 前へ！ たたかいは 進む



リバティおおさか存続を  
■「リバティおおさかの  
灯を消すな全国ネット」  
が立ち上がり、存続を求  
める署名が呼びかけられ  
てる。 ■リバティおおさ  
かII大阪人権博物館は日  
本で初の人権総合博物館。  
一九八五年、栄小学校旧  
校舎の外観を残して「人

権歴史資料館」として開

設。栄小学校は一八

七二年開校、戦前は

全国水平社の大会が

開催されるなど部落

解放運動のシンボル

的存在。その歴史を

引きつぎ、差別・人権

問題を幅広く取り上げ、

貴重な資料蒐集・展示・

学習や啓発の教材と場の

提供など、意義深い役割

を果たしてきた。 ■橋下

は来年度から補助金廃止

八月から約二〇%補助金

削減を決定。人権・平和・

反差別という価値観その

ものを標的にする橋下、

断じて許せない。署名へ  
のご協力をよろしく。

大阪市立学校活性化条  
例の何が問題か？教育  
を壊す橋下「改革」

■七月十四日、元大阪市

教育長の講演を聞いての

学習会。なんで教育委員

会は屈服したのか？怒り

をこめた疑問、意見も。

■卒入学式で「君が代」

起立強制を拒否、処分さ

れ反処分闘争を開始した

労働者たちが決意表明。

自らの信念と教育実践を

かけた闘いに熱い連帯を！

WTC住民訴訟

■七月二十三日、裁判報

告とハシズムの本質を語

る集い。九六億円の税金

無駄づかいで手に入れた  
南港・WTC府庁建物。

災害が来たら陸の孤島。  
弁護士と事務局が歩いて  
実証した映像で報告。

■橋下の「入れ墨アンケ

ー」問題の報告も。十三

名に、五月成立の職員基

本条例で処分の恫喝かけ

ながら七月二十七日までに

再回答せよとの業務命令。

こんな人権侵害、憲法違

反が許せますか！回答拒

否で処分―は許さない、

処分がきたら撤回させる！  
連帯して闘おう！

大阪市二条例廃案・

改革プラン撤回をめざ

す7・24集会

■「要求できない労組・

脱政治の公務員」づくり  
の二条例、「福祉・人権

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

切捨て」の大阪市政改革プランに異議あり」と訴えた集會に自治労組合員を始め二百三十名の労働者と市民が結集。主催は南大阪平和人権連帯会議、東南フォーラム、おおさかユニオネット等が呼びかけて結成した「橋下維新の労働人権問題ネットワーク」。司會は中村副委員長。■ここで取り上げた二条例とは、①「職員の政治的行為の制限に関する条例」―市職員の政治的行為の一切を、公私問わずあらゆる場で禁止、違反したら解雇を含む処分という内容、②「大阪市労使関係に関する条例」―従来交渉事項

であったものを、広範に「管理運営事項」として「交渉の対象にできない事項」と定め、意見交換さえ禁止、組合掲示板・組合事務所貸与は行わないとし、組合会計の報告を求めることができることとさえ規定した条例。■戦後憲法は、少なくとも建前上は全ての人に《人間》としての基本的権利と自由、そして労働者の団結権を保障した。二条例は公務員労働者に「人間」である事を禁止、二四時間三六五日橋下・維新の監視下でその奴隷となれ！としている。この暴政、何としても押し返そう！

の闘い、広範なネットワークづくり、新区長との闘いなど地元での闘いを三本柱に今後、恒常的に活動していくことを確認。

**大阪市学校活性化条例 反対！市職員の言論弾圧を許すな！市役所前集会**

■七月二六日、市議会閉会の前日夕刻から市役所前ピラマキに続き女神像前で集會が開催された。

見が続出。呼応して傍聴席からもひっきりなしに拍手。議長が静止しても関係ない！が採決では維新とつるむ公明の賛成で全てが可決成立。■成立を徹底弾劾し、執念を燃やして闘い続けよう！橋下維新打倒まで。

**沖縄基地撤去！ オスプレイ配備 許すな！**

**オス。パット阻止**

**高江住民、座込み再開**

■沖縄北部の東村高江。自然豊かなヤンバルの森に、オスプレイの着陸帯となるオスパット建設を進める米軍。「ヘリパット」と、オスプレイ訓練



施設である事を隠し県も容認。■住民は「オスパット」だと訴え、座り込み闘争。この間、貴重な野

生生物の繁殖期として中断させてきた工事だが、七月沖縄防衛局職員・工事業者五〇人が隙を狙ってなだれ込み、重機搬入危険な工事強行。住民は再び体を張った激しい闘いに。■知事、四一市町村、県・市町村議会全てがオスプレイ配備に反対の中、高江のオスパット建設容認は矛盾。仲井真知事は建設反対に転換すべき！

**普天間、座り込み再開**

■七月九日普天間基地で

は第一ゲート前にテントを張り座り込みを再開。八月五日県民大会まで酷暑の中、闘いは続く。

**オスプレイ搬入強行弾劾**

■NHK報道によると過去十一年間におこった事故は四〇件。これでも「安全」「人為的事故」と強弁する米軍。■本土の訓練飛行ルートは七コーズ。沖縄基地を「他人事」で放置してきた本土が沖縄の痛みににじりより、自らの問題として立ち上がる時。七月十九日、全国知事会が緊急決議を採択。「安全性確認できてない。政府は先行搬入・試験飛行を許すな。配備・

飛行訓練について充分な説明と地元の意向を尊重せよ」等と主張。■これだけの反対の中、米軍は野田政権支持の下、七月二十三日岩国基地にオスプレイ搬入強行。早朝より人間の鎖と会場行動に全国から。

**八月五日オスプレイ配備に反対する県民大会**

■沖縄の怒りは沸点に。八月五日オスプレイ配備に反対する大規模な県民大会が準備されている。■「沖縄社会と日本政府の断絶は深まり、一触即発の局面を迎えている。日米両政府に警告：日米安保の土台が刻一刻と掘

り崩されている。…それでいいのか」「仲井真知事は自らも県民大会に参加し、配備阻止の先頭に立つべき」（地元紙社説）

**八月五日大阪でも闘う**

■「オスプレイ配備NO！普天間基地の即時無条件全面返還！辺野古・高江の基地建設NO！を求める集会とデモ」に結集を十四時四五分〜西梅田公園※デモは市役所前まで。

「オスプレイの普天間基地への配備中止を求める請願署名」にもご協力を！

**「慰安婦」問題の解決を！**

**★世界同時水曜行動**

イン関西 8・8  
6時半〜女神像前